

# YMFG NEWS RELEASE

2020年11月13日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ

## シニア応援プロジェクト：生活サポートアプリケーションの構築について

山口フィナンシャルグループ（取締役会長グループCEO 吉村 猛）は、YMFGエリア内（※1）のシニアが快適に、いきいきとした生活を送ることのできる社会の実現を目的として、本年1月よりソフトバンク株式会社（代表取締役 社長執行役員 兼 CEO 宮内 謙）とシニア支援エコシステムの構築（※2）を協議して参りました。

この度、シニアの消費活動や健康増進活動、娯楽・エンターテインメント活動に資するアプリケーションサービスの基本構想が纏まりましたのでお知らせいたします。

※1 山口・広島・北九州を中心とする山口フィナンシャルグループの営業エリアを指します

※2 山口フィナンシャルグループとソフトバンクは、本年1月にシニア支援エコシステム構築に係る業務提携契約を締結済みです

業務提携契約時ニュースリリース ([https://www.ymfg.co.jp/news/assets\\_news/news\\_0117.pdf](https://www.ymfg.co.jp/news/assets_news/news_0117.pdf))

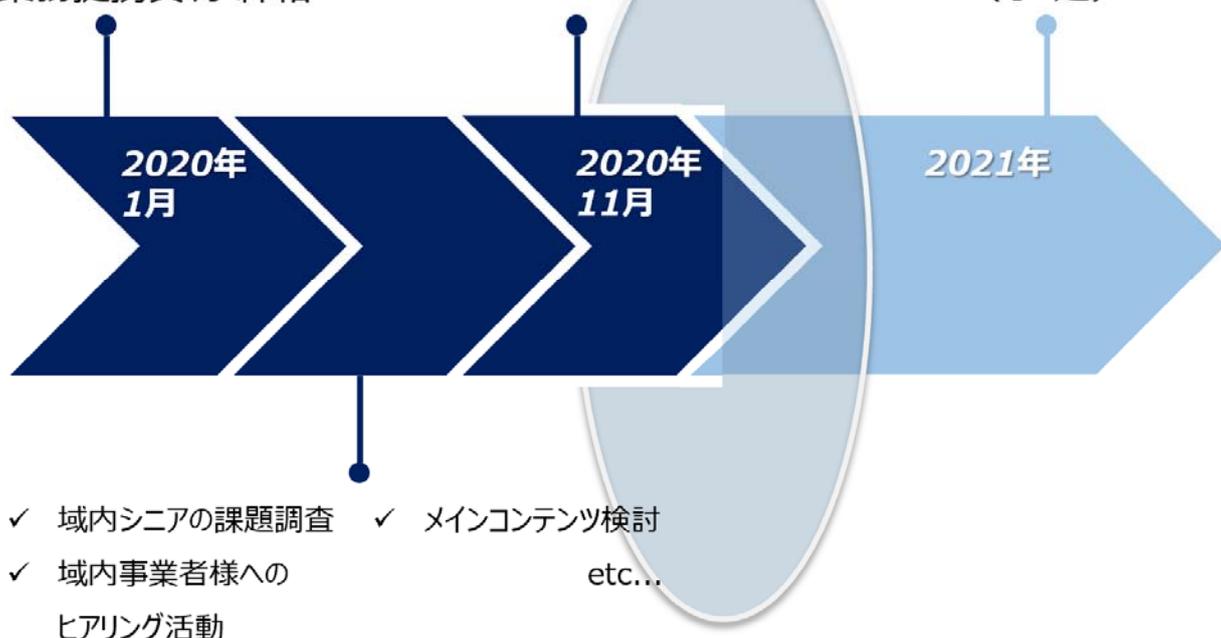
記

### 1. 本プロジェクトのあゆみ

シニア支援エコシステム構築  
に係る業務提携契約 締結

本プレスリリース

新サービス開始  
(予定)



## 2. 構築予定サービス概要

サービスの目的	社会課題・地方課題の1つである「高齢化社会」への取り組みとして、域内シニアの生活応援に資するスマートフォンアプリケーションサービスを構築・提供することで、シニアが快適にいきいきとした生活を送ることのできる社会の実現のため
提供サービス（予定）	1. シニアの日常生活に密着した、コト消費・モノ消費（※3）に資するマーケットプレイスの提供 2. シニアの健康増進（ヘルスケア管理）に資するコンテンツの提供 3. シニアの趣味・娯楽（Fun）の醸成に資するエンターテインメント機能の提供
運営会社（予定）	山口フィナンシャルグループとソフトバンクの共同運営会社設立を目指して継続検討中

- ※3 コト消費：製品を購入して使用したり、単品の機能的なサービスを享受するのみでなく、個別の事象が連なった総体である「一連の体験」を対象とした消費活動のこと  
モノ消費：個別の製品やサービスの持つ機能的価値を消費すること  
\*平成27年度地域経済産業活性化対策調査（地域の魅力的な空間と機能づくりに関する調査）報告書（経済産業省 地域経済産業グループ）より抜粋・引用



## 3. その他

- 今後、本アプリケーションにおける追加機能として、見守りサービスや域内コミュニティ形成機能等を実装することにより、一層のシニアのプロアクティブな生活の応援を目指します
- また、本アプリケーションサービスを通じて、利用者であるシニアの動向や消費活動における潜在ニーズを把握・分析し、デジタル社会における域内外企業のプロモーション活動等の支援を行うことを見込んでおります

\*本ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です

以上

【本件に関するお問い合わせ先】  
山口フィナンシャルグループ 地域共創ユニット  
担当：藤本・松本  
TEL：080-4901-9056